

紡 つむ

く

— でんぱく誕生物語 —

鹿角を愛する様々な人たちが
日本各地の「オンパク仲間」とともに
集い語りながら
鹿角の魅力を究めていった
5つのお話。
思いが響き合い
感じ合い
繋がったその先にあるものは？



はじまりは

まだ来ぬ人にときめいて

紅をさしたる

乙女にも似て



別府の観光カリスマ鶴田浩一郎さんをお迎えしオンパク手法についての講演会。自分の町を違う角度から見ると新しい発見があると教えて頂きました。ゲストの鹿角市在住、安保大輔さんは声優の茅原みのりさんと奇跡的な出会いから始まりコラボを重ねモニターツアーを実施するまでを笑い話を交えてお話し頂きました。



▲GUEST
ジャパンオンパク
鶴田浩一郎さん



▲GUEST
安保金太郎商店
安保大輔さん



フロアログ 《胎動》

in
鹿角市
交流センター

第一話 《発見》

in

鹿角市
交流センター

いままさに かづのの里で

なにおきる

でんせついろは

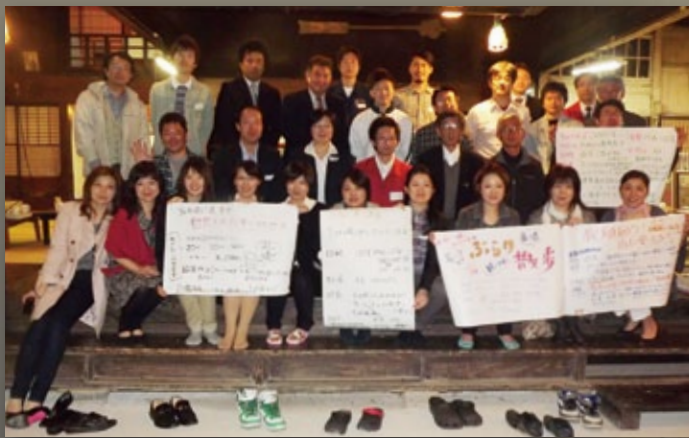
ことのはかさね



鶴田浩一郎さんに教わった“鹿角にしかないもの探し”を胸に初めてのプログラム作り。手さぐりの中でみんなで導き出した鹿角は『伝説』。安保大輔さんが語ってくれた“人を楽ませることを一番に”に共感しオンパクに向けて大きな一歩を踏み出しました。



第二話 《融合》 in 関善酒店



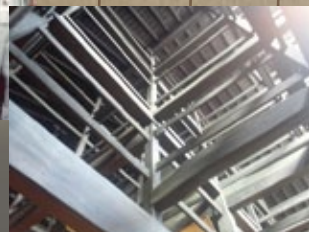
明治の商家< 関善賑わい屋敷 >の大広間にて日本山岳会の伊多波富雄さんに山の魅力について語って頂きました。山をこよなく愛するお話に感動。ワークショップではプログラム作りをグループで話し合い、だんだんプログラム作りのおもしろさに気が付き始めた一夜でした。



▲GUEST
鹿角森林コンダクター
伊多波富雄さん



▲GUEST
はこだて湯の川オンパク事務局副事務局長
佐藤たみ子さん



夜更ける 星輝ける

おもいびと

ゆびおり教え

錦木を待つ

語るべの ゆめみしことば

聞きながら

語り口まで

いざうけとめん



鹿角民話の会「どっとはらえ」の海沼イネさんをゲストに迎えて語り部を聞かせて頂きました。やさしい語り口調に鹿角の方言。心が穏やかになるひと時でした。ワークショップではいよいよプログラムを商品化へ。みなさんに喜んで頂ける、"鹿角にしかないもの"探しは はてしなく続きました。



GUEST ▲
鹿角民話の会
海沼イネさん

第三話 《伝承》 in 関善酒店

関善酒店



学び舎の 課外授業の

星の下

肩寄せ合って

笑顔あふるる



今宵は山の中の小さな小学校<中滝ふるさと学舎>でバーベキューをしながらリラックスした中でワークショップ。都城『ボンパク』の佐土原太志さんをお迎えし綺麗な月に包まれながら魔法のような文章の書き方を教わりました。



▲GUEST
都城まちづくり圏企画技術課企画係長
佐土原太志さん



第四話 《結晶》

in 中滝ふるさと学舎

第五話 《誕生》

in

鹿角市
交流センター



原点に戻って鹿角市交流センターで最後のワークショップ。マンツーマンでプログラムの磨き上げを行いました。暑い日差しが差し込む中、熱いトークが展開。いよいよ50のプログラムが誕生した2日間でした。



▲GUEST
ジャパンオンパク
末田加良子さん



それぞれの

夢のかけらが 混ざり合

一步踏み出す

伝説のドア